

# 令和4年度 事業報告

期間 令和4年 7月 1日から  
令和5年 6月30日まで

## 1. 今期の総括

協会は、平成21年7月に(社)愛媛県果実生産出荷安定基金協会と(社)愛媛県野菜価格安定基金協会が合併、その後、平成25年7月には公益法人に移行し、青果物の安定的な生産出荷の推進、青果物生産農家の経営の支援を通じて、愛媛県農業の発展と消費者の消費生活の安定に寄与することを目的とした事業を関係機関と連携して実施している。

### 【野菜関係】

野菜の市場価格が保証基準額を下回った場合に、生産者に価格差補給交付金を交付し生産意欲を高め産地を維持することを目的としている「野菜価格安定制度」に基づき、交付準備金の造成や補てん金の交付等を通じて、野菜農家の経営の安定を支援した。

春野菜については低温・干ばつでスタートした。今期は梅雨入り後も降雨が少なく2週間で例年になく早い梅雨明けを迎え、夏秋野菜の6月は良好な天候により潤沢な出荷となったが、7月は生育期の曇雨天と、その後の高温・猛暑の影響もあり集荷数量は伸びなかった。また、市場価格は一時的に入荷増による価格低迷も見られた。

こうした情勢を受け、当協会が実施する3事業において、生しいたけ・トマト・さといも・秋冬ネギ等を対象に、価格差補給交付金16,605千円(前年14,560千円)を交付した。

なお、全農愛媛県本部が登録出荷団体となっている指定野菜価格安定対策事業(当協会が事務を受託)においては、夏秋ピーマン・夏秋きゅうり・秋冬はくさい・冬春きゅうり・冬レタス等を対象に、49,321千円(前年149,850千円)の交付があった。

### 【果樹関係】

令和4年度は果樹先導的取組支援事業(令和3年度補正予算事業)を一部活用した。しかしながら、果樹経営支援対策事業は4年度計画承認分の支払の多くを令和5年度に繰延し、令和3年度事業の4年度執行額の増加や自然災害などにより、逼迫する状況となっている。

これを受け協会では、関係機関と連携し、産地の生産基盤の強化や高品質果実の安定的かつ計画的な生産・出荷の推進等に必要な支援や情報提供を実施した。

果樹経営支援対策事業及び果樹未収益期間支援事業において優良品目・品種への転換・新植や植栽後の幼木の管理経費、小規模園地整備等への支援対策事業を継続実施した。今期は、果樹経営支援対策事業と果樹先導的取組支援事業の合計で1,174園地・157haでの計画を承認するとともに、前年度承認繰越分も含め1,211園地・143haの実績報告に対し補助金361,372千円(前年347,572千円)を交付し、担い手の経営を支援した。

事業別の執行状況は次のとおり。

基金事業 交付金・補助金 実績一覧

上段：令和4年度  
下段：平成3年度

	事業名	年度	予約数量 (t)	基金造成額 (千円)	交付実績 (千円)	交付率 (%)
野	野菜価格安定基金造成事業	4	12	815	9	1%
		3	40	3,891	1,681	43%
菜	転作野菜価格安定事業	4	568	36,873	4,406	12%
		3	541	33,189	3,468	10%
事	特定野菜等供給産地育成 価格差補給事業	4	3,181	231,100	12,190	5%
		3	3,140	226,622	9,411	4%
業	合 計	4	3,761	268,788	16,605	6%
		3	3,721	263,702	14,560	5%

※特定野菜事業の造成額には、(独)農畜産業振興機構で造成している額を含む(当協会の管理なし)。

野菜事業	事業名	年度	予約数量 (t)	基金造成額 (千円)	交付実績 (千円)	備考
	指定野菜事業	4	10,733	90,325	49,321	
		3	10,994	86,919	149,850	

※資金造成額は会員負担分額

	事業名	年度	対象 (t・ha)	交付実績 (千円)	備考
果	果樹経営支援対策事業	4	89ha	232,148	676 園地
		3	94ha	238,278	685 園地
実	果樹未収益期間支援事業	4	47ha	103,603	501 園地
		3	50ha	109,294	499 園地
事	果樹先導的取組支援事業	4	7ha	25,621	34 園地
		-	-	-	
業	合 計	4	143ha	361,372	
		3	144ha	347,572	

## 2. 事業別の概要および実績

### 1. 野菜関係

#### (1) 野菜価格安定事業の実施

市場価格が著しく低下し保証基準額を下回った場合に、生産者に補てん金を交付し生産意欲を高め産地を維持することを目的に、産地条件に応じた事業を実施した。

##### ア. 野菜価格安定基金造成事業

新たな野菜安定供給産地を育成するため普及・啓発を行い、新規に野菜を導入する産地(0.5～1ha以上)から出荷された野菜を対象とする。

今期の予約は1品目・12トンで、交付に必要な資金を県・市町・会員がそれぞれの負担割合に応じて造成し、当協会が資金815千円の管理運営を行った。

価格差補給交付金の交付実績は1品目・9千円で、資金造成額に対する交付率は1%。

交付対象品目は、ブロッコリー(9千円)であった。

##### イ. 転作野菜価格安定事業

水田における野菜への転作を計画的に実施し産地として定着させるための普及・啓発を行うとともに、転作を実施した産地(3ha以上)から出荷された野菜を対象とする。

今期の予約は5品目・568トンで、交付に必要な資金を国・県・市町・会員がそれぞれの負担割合に応じて造成し、当協会が資金36,873千円の管理運営を行った。

価格差補給交付金の交付実績は4品目・4,406千円で、資金造成額に対する交付率は12%。交付対象品目は、ねぎ(2,055千円) トマト(861千円)、さといも(868千円)、なす(622千円)であった。

##### ウ. 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業

国民の消費生活上重要な野菜である「指定野菜」に準ずる「特定野菜等」及・啓発を行い、対象産地(5～10ha以上)から出荷された野菜を対象とする。(独)農畜産業振興機構(以下「機構」という。)からの価格差補給助成金を受け、補てん金の交付を行った。

今期の予約は15品目・3,181トンで、交付に必要な資金を機構[国]・県・会員がそれぞれの負担割合に応じて造成し、当協会は県・会員の資金130,500千円の管理運営を行った。

価格差補給交付金の交付実績は10品目・12,190千円で、資金造成額に対する交付率は5%。主な交付対象品目は、特定野菜では、ブロッコリー(396千円)、生しいたけ(1,162千円)、指定野菜では、さといも(3,981千円)、夏秋トマト(1,015千円)、秋冬ねぎ(4,305千円)であった。

##### エ. 野菜生産出荷安定資金造成円滑化事業

「指定野菜」の生産及び出荷の安定を図ることを目的として、機構[国]が実施する指定野菜価格安定対策事業における県の資金造成分について、愛媛県からの補助金を受け入れ機構に納付する事業であり、今期は20,630千円の造成を行った。

なお、指定野菜価格安定対策事業においては、登録出荷団体である全農愛媛県本部から事務を受託しており適正な執行に努めた。全農愛媛県本部からの価格差補給交付金の交付実績は、49,321千円。主な交付対象品目は夏秋きゅうり(23,503千円) 秋冬はくさい(10,387千円)・冬春きゅうり(7,854千円)・冬レタス(4,174千円)であった。

## (2) 大規模契約栽培産地育成強化推進事業の支援

加工・業務野菜等、国内産が需要に応えきれない品目や作型（端境期）の作付拡大、輸出用に対応するため、生産・流通体制の構築、出荷期間の拡大・作柄安定技術の導入、輸出先国の規制やニーズに適合した生産等を推進し、野菜の安定的な生産・出荷に取り組む取組主体に対し、機構〔国〕が一定の補助を行う事業について、当協会が支援し令和4年度にたまねぎで採択された。

## 2. 果樹関係.

### (1) 果樹経営支援等対策事業の実施

#### ア. 果樹経営支援対策事業

担い手の経営基盤の強化及び競争力の高い産地育成の加速化を図るため、産地計画に基づき、優良品目・品種への転換・新植や園内道・モノレール・かん水設備等の設置等の整備事業、大苗育苗ほ設置等の推進事業を行う担い手・生産出荷団体等に対し補助する事業で、今期は、657園地・100haでの計画を承認するとともに、前年度承認繰越分と併せ、676園地・89haの実績報告を対象に232,148千円の補助金を交付した。

#### イ. 果樹未収益期間支援事業

競争力の高い果樹産地の育成を強化するため、担い手等がアの果樹経営支援対策事業等により優良な品目・品種への改植を実施した後、経済的に価値のある水準の収量が得られるまでの期間に要する経費の一部を補助する事業で、今期は、479園地・49haでの計画を承認するとともに、前年度承認繰越分と併せ、501園地・47haを対象に103,603千円の補助金を交付した。

#### ウ. 果樹先導的取組支援事業（令和3年度補正予算で4年度事業実施）

国際競争力の強化に向けた果樹産地の本質強化をはかるため、産地計画に基づき担い手等が行う優良品目・品種への改植・新植、小規模園地整備（園内道、用水・かん水施設等）、特認事業（防風ネット、モノレール等）の導入に対し補助する事業で、今期は、34園地・7haを対象に25,621千円の補助金を交付した。

### (2) 果樹生産性向上モデル確立推進事業

農地中間管理機構果樹産地モデル地区において、労働生産性の向上を図る生産技術体系の実証・普及を行う事業に対し、令和元年度に採択された事業の進捗管理を行った。

## 3. 法人管理執行状況

### (1) 役員の変更登記

登記日 令和4年8月10日

【辞任】黒川 俊継 氏、木下 親 氏

【就任】渡部 浩忠 氏、小笠原 栄治 氏

登記日 令和4年11月14日

【辞任】大橋 勇太 氏

【就任】小川 英伸 氏

登記日 令和5年1月23日

【辞任】山本 長雄 氏

登記日 令和5年2月20日

【就任】吉見 一弥 氏

登記日 令和5年5月16日

【辞任】百田 原純 氏

【就任】芳野 昌宏 氏

(2) 監督行政庁への提出・届出

令和4年 9月28日 令和3年度事業報告等の提出

令和5年 6月29日 令和5年度事業計画・予算等の提出

(3) 会議等の開催

ア. 法人の運営に関する会議等

開催年月日	会議名	内容
令和4年 8月 4日	監事監査	○令和3年度事業報告及び収支決算の監査
令和4年 7月21日	第1回理事会 (決議の省略)	○決議の省略の方法による総会の開催の承認 ○理事2名の候補者の決定
令和4年 8月 9日	臨時総会 (決議の省略)	○理事2名の選任
令和4年 8月29日	第2回理事会	○令和3年度事業報告 ○令和3年度決算書の承認 ○令和4年度の会費の徴収 ○第7期(令和5年度～令和7年度)の会費 ○業務方法書の一部変更 ○令和4年度通常総会の開催

開催年月日	会議名	内容
令和4年 9月22日	通常総会	○令和3年度事業報告 ○令和3年度決算書の承認 ○令和4年度事業計画及び収支予算の報告 ○令和4年度会費の徴収 ○第7期（令和5年度～令和7年度）の会費
令和4年10月26日	第3回理事会 （決議の省略）	○決議の省略の方法による総会の開催の承認 ○理事1名の候補者の決定
令和4年11月11日	臨時総会 （決議の省略）	○理事1名の選任
令和5年 1月27日	第4回理事会 （決議の省略）	○業務方法書の一部変更 ○令和4年度事業執行状況の報告
令和5年 2月 1日	第5回理事会 （決議の省略）	○決議の省略の方法による総会の開催の承認 ○監事1名の候補者の決定
令和5年 2月17日	臨時総会 （決議の省略）	○監事1名の選任
令和5年 4月28日	第6回理事会 （決議の省略）	○決議の省略の方法による総会の開催の承認 ○理事1名の候補者の決定
令和5年 5月12日	臨時総会 （決議の省略）	○理事1名の選任
令和5年 6月22日	第7回理事会 （決議の省略）	○令和5年度事業計画・収支予算書の承認 ○資金調達及び設備投資の見込みについて ○業務方法書の一部変更について ○社員総会の決議の省略の方法による理事の選定

イ. 事業の推進に関する会議等

開催年月日	会議名	主な内容
令和4年 7月 1日	果実生産出荷安定協議会総会	○令和3年度事業報告ならびに収支決算 ○令和4年度事業計画ならびに収支予算 ○令和4年度会費の徴収 ○役員改選 ○令和4年産温州みかん生産販売対策・生産出荷目標量の協議
令和4年 8月24日	令和4年度 愛媛のかんきつ21推進協議会	○令和3年度事業実績 ○愛媛のかんきつ21推進協議会設置要領改正 ○かんきつ選果場再編・整備

令和4年 9月28日	令和4年度 収入保険制度	○野菜価格安定制度と収入保険制度との重複加入防止策 ○収入保険と野菜価格安定対策事業の同時利用の特例およびその事務処理の円滑な実施
令和4年10月 13・14日	指定野菜事業現地 調査（農畜産業振 興機構）	○登録出荷団体及びJA愛媛たいぎ、東宇和における指定野菜事業の業務一連調査確認
令和4年10月27日	令和4年度 冬春野菜出荷協議会	○令和4年産冬春野菜の販売・生産基本方針 ○JA愛媛野菜生産組織協議会活動報告、計画 ○令和4年度野菜価格安定事業の進捗状況報告
令和4年10月31日	愛媛県監査事務局監 査	○令和3年度法人運営及び事業内容の監査
令和4年11月 9・10日	令和4年度野菜価格 安定法人中国四国ブ ロック連絡協議会	（公社）島根県野菜価格安定基金協会（開催県） ○農水省、農畜産業振興機構から情勢報告 ○各県法人からの要望・提案・質問事項 ○JAしまね広域玉葱調整保管施設見学 ○次期開催県：山口県
令和4年11月16日	第3回果実生産部会	○令和5年産果樹の生産状況および生産対策
令和4年11月16日 ～ 24日	愛媛県農産園芸課	○令和5年度野菜価格安定対策事業に係る 交付予約数量の県ヒアリングへの参画
令和4年11月24日	令和4年産 夏秋野菜出荷反省会 および生産対策	○令和4年産販売・生産総括 ○JA愛媛野菜生産組織協議会上期活動報告、下期 計画 ○令和5年度野菜価格安定事業予算概算要求額
令和4年12月 6・7日	令和4年度中国四国 地区果実生産出荷安 定基金協会連絡協議 会	（一社）広島県果実生産出荷安定基金協会（開催県） ○果樹をめぐる情勢および令和5年度予算概算要 求概要（農水省） ○果樹事業実施状況及び今後のスケジュール（農 畜産業振興機構） ○各県法人からの要望・提案・質問事項 ○JA広島果実連 鷺浦農園（レモン園）視察 ○次期開催県：香川県
令和4年12月22日	愛媛県監査委員監査	○令和3年度法人運営及び事業内容の監査
令和4年12月23日	中四国農政局 （WEB開催）	○令和5年度野菜価格安定対策事業に係る 交付予約数量の中四国農政協ヒアリングへの参画
令和5年2月2・3日	公益財団法人 中央果実協会	○令和5年度道県果実運営協議会

令和5年 2月17日	令和4年度第2回園芸生産・販売部会合同会議	○令和4年度総括 ○令和5年度事業計画・方針 ○広域構想に基づく選果場・集出荷場施設再編
令和5年 2月22日	第4回果実生産部会	○果樹の生産総括 ○令和5年度高品質果実生産支援対策事業（案）
令和5年 2月28日	令和5年度果樹支援対策事業に係る説明会	○令和5年度果樹支援対策事業の概要と進め方 ○愛媛県園芸振興基金協会からの事務連絡 ○産地生産基盤パワーアップ事業他概要 ○愛媛県の令和5年度果樹予算の概要 ○収入保険制度の概要
令和5年 4月25日	令和5年度夏秋野菜出荷協議会	○令和5年産夏秋野菜販売生産基本方針 ○園芸品目（野菜）における広域化構想の概要 ○令和5年度野菜事業予約数量及び交付状況報告
令和5年5月 17・18日	令和5年度果樹経営支援対策事業等全国説明会	○令和5年度の果樹対策 ○令和5年度の事業の進め方
令和5年5月 23・24日	令和5年度野菜価格安定事業実務担当者説明会	○指定野菜価格安定対策事業 ○特定野菜等供給産地育成価格差補給事業 ○緊急需給調整事業

(4) 役員に関する事項（令和5年6月30日現在）

会長	菅野幸雄	全国農業協同組合連合会愛媛県本部 運営委員会 会長
副会長	清家俊蔵	愛媛県農業会議 会長
専務理事	関岡光昭	全国農業協同組合連合会愛媛県本部 県本部長
理事	小川英伸	愛媛県農林水産部 農業振興局長
理事	山内謙治	周桑農業協同組合 代表理事組合長
理事	渡部浩忠	越智今治農業協同組合 代表理事理事長
理事	福島幸則	えひめ中央農業協同組合 代表理事理事長
理事	菊地秀明	愛媛たいき農業協同組合 代表理事組合長
理事	小笠原栄治	西宇和農業協同組合 代表理事理事長
理事	松下行吉	愛媛県議会 農林水産委員長
理事	佐伯宣孝	西条市農林水産部農水振興課 課長
理事	芳野昌宏	松山市産業経済部農水振興課 課長
理事	松末博	西予市産業部農業水産課 課長
理事	西本満俊	愛媛県農業協同組合中央会 代表理事会長
理事	赤松泰伸	愛媛県農業共済組合 組合長理事
監事	吉見一弥	えひめ南農業協同組合 代表理事組合長
監事	阿部和孝	愛媛県信用農業協同組合連合会 経営管理委員会 会長
監事	影浦浩二	公認会計士



(5) 組織及び職員の状況（令和5年6月30日現在）

ア. 職員の状況

- 事務局長 1名（全国農業協同組合連合会愛媛県本部からの出向者）
- 事務局次長 1名（全国農業協同組合連合会愛媛県本部 野菜花卉課長兼務）
- 担当課長 1名（全農愛媛県本部からの出向者）
- 事務局職員 3名（うち臨時職員1名・派遣労働者1名  
全農愛媛県本部からの出向者1名）

イ. 会員の状況

○ 正会員（15会員）

・公益財団法人中央果実協会	理事長	村上 秀 徳
・愛 媛 県	知事	中 村 時 広
・全国農業協同組合連合会愛媛県本部	県本部長	関 岡 光 昭
・うま農業協同組合	代表理事組合長	合 田 久
・えひめ未来農業協同組合	代表理事組合長	加 藤 尚
・周桑農業協同組合	代表理事組合長	山 内 謙 治
・東予園芸農業協同組合	代表理事組合長	寺 尾 則 雄
・越智今治農業協同組合	代表理事理事長	渡 部 浩 忠
・今治立花農業協同組合	代表理事組合長	越 智 恵 吾
・松山市農業協同組合	代表理事組合長	阿 部 和 孝
・えひめ中央農業協同組合	代表理事理事長	福 島 幸 則
・愛媛たいき農業協同組合	代表理事組合長	菊 地 秀 明
・西宇和農業協同組合	代表理事理事長	小笠原 栄 治
・東宇和農業協同組合	代表理事組合長	石 野 満 章
・えひめ南農業協同組合	代表理事組合長	吉 見 一 弥

#### 4. 法人事業の状況

##### (1) 基本財産の状況

(単位：円)

	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
出資者別内訳	国補助金	25,990,000	25,990,000	25,990,000	25,990,000	25,990,000
	県補助金	45,041,000	45,041,000	45,041,000	45,041,000	45,041,000
	市町補助金	10,027,000	10,027,000	10,027,000	10,027,000	10,027,000
	会員負担金	40,896,000	40,896,000	40,896,000	40,896,000	40,896,000
	合計	121,954,000	121,954,000	121,954,000	121,954,000	121,954,000

##### (2) 正味財産増減の状況

(単位：円)

	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
一般正味財産増減の部	経常増減の部					
	経常収益	647,461,356	645,764,673	375,118,288	390,254,097	425,718,928
	経常費用	650,680,867	647,336,204	374,959,942	392,047,928	425,093,385
	経常増減額	△ 3,219,511	△ 1,571,531	158,346	△1,793,831	625,543
	経常外増減の部					
	経常外収益	0	0	0	0	0
	経常外費用	0	0	0	0	0
	経常外増減額	0	0	0	0	0
	一般正味財産増減額	△ 3,219,511	△ 1,571,531	158,346	△1,793,831	625,543
	一般正味財産期首残高	48,662,201	45,442,690	43,871,159	44,029,505	42,235,674
	一般正味財産期末残高	45,442,690	43,871,159	44,029,505	42,235,674	42,861,217
指定正味財産増減の部	指定正味財産増減の部					
	受取交付準備金	77,682,236	74,691,284	16,967,413	12,903,516	12,783,104
	受取補助金	2,138,614				
	一般正味財産への振替額	△92,043,777	△218,066,133	△32,289,241	△19,390,368	△19,775,837
	指定正味財産増減額	△12,222,927	△143,374,849	△15,321,828	△6,486,852	△6,992,733
	指定正味財産期首残高	611,081,657	598,858,730	455,483,881	440,162,053	433,675,201
	指定正味財産期末残高	598,858,730	455,483,881	440,162,053	433,675,201	426,682,468
<b>正味財産期末残高</b>	<b>644,301,420</b>	<b>499,355,040</b>	<b>484,191,558</b>	<b>475,910,875</b>	<b>469,543,685</b>	